令和５年度　シラバス

教　科	芸術	科　目	書道Ⅱ	学　年	第３学年	学　科 類　型	商業科
単位数	２単位	教科書	書Ⅱ（光村図書）				
副教材							

学習目標	書道Ⅰの学習内容から発展させ学習します。漢字の学習では篆書・隷書・草書の古典学習を中心に行います。また、既習の学習内容を生かし、より作品効果を高めた表現活動が行えるよう、多様な文字造形や用筆の習得を目指します。自らの作品イメージを、文字という素材を使ってどのように具現化するのか等、思考し創造する力を養います。

キャリア教育の視点	日常生活の中で、私たちは様々な文字に触れています。文字を見て、美しいと感じるのはなぜでしょうか？文字の変遷過程を追っていくと、その時代に生きた人たちの思想や文化、風土等様々な要素が関連して形作られていることが分かります。幅広い書を学ぶことで、様々な美の要素を味わい、表現する楽しみを持つきっかけとしてもらいたいと思います。

		学習計画及び内容		考　査
１学期	４月	選択臨書	漢字の五書体の中から各自で古典作品を選び文字の特徴を分析した上で、臨書を行います。	書道展に出品
	５月	漢字の書の学習	篆書を素材とし、鑑賞と臨書を行います。 隷書を素材とし、鑑賞と臨書を行います。	作品提出
	６月	刻字	白彫板に漢字を刻します。 校内文化祭（北桜祭）に展示します。	作品提出
	７月	篆刻の学習	自分の名前の印を制作します。	ワークシート 作品提出
２学期	８月	漢字の書の学習	草書を素材とし、鑑賞と臨書を行います。	作品提出
	９月	漢字の書の学習	半切形式での臨書を行います。	作品制作 ワークシート
	10月	〃 仮名の書の学習	三色紙を中心とした古筆臨書を行います。	作品提出
	11月	〃 卒業制作		ワークシート
	12月		これまで学習した分野から、題材、素材、作品形式を選択し、臨書作品や創作作品を制作します。	作品提出 ワークシート
３学期	１月	まとめ		
	２月			
	３月			

学習の方法	授業中の活動が中心となりますので、個人での活動も集団での活動も、積極的に取り組んでください。実技においては特に古典臨書が中心となります。文字を分析しながら、古典の特徴や書の美しさを感じ取り、表現します。その中で歴史的背景や人物像なども学習します。作品完成後には、相互評価や自己評価など学習の振り返りを行います。

評価の仕方	定期考査は行いません。授業内で行う清書作品・提出課題・学期末に提出するノート提出、長期休業中の課題、活動への取り組み方、出席状況で評価します。

備考	材料費として、2,000円徴収します。大筆・小筆は個人で用意してください。